

令和3年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第2回)

分析日: 令和3年10月13日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
桑名	木曾岬	10:00	25.1	—	20.6	—	58	—	11	—
	伊曾島(新田)	6:30	24.4	25.0	16.8	19.9	193	247	37	73
	城南	12:45	25.9	26.1	19.9	19.9	54	230	17	62
鈴鹿	下箕田	6:00	24.5	24.4	20.6	22.2	11	42	11	7
	浜田	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	白子	7:00	24.6	24.7	19.1	21.4	78	177	17	49
津市		6:30	24.3	—	20.6	—	175	—	19	—
松阪	東黒部	13:00	26.0	—	19.9	—	111	—	20	—
伊勢湾	大淀				21.4	21.4	37	116	12	14
	今一色(台場)				22.2	22.9	40	74	19	18
	今一色(八幡)				22.2	22.9	34	75	17	16
鳥羽磯部	桃取町	7:00	24.8	24.4	23.7	22.2	49	15	16	3
	大答志	8:00	25.3	24.7	24.4	23.7	54	31	16	5
	答志上手	8:00	24.9	24.3	22.2	22.2	14	20	9	2
	菅島(表)	16:32	24.9	24.7	24.4	22.9	59	43	15	3
	菅島(裏)	16:18	25.4	24.7	24.4	23.7	52	46	7	5
	安楽島	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】	水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年よりかなり高めで推移しています。比重は平年並みで推移しています。現在、松阪以北の漁場を中心に植物プランクトンが高密度で発生しています。潮位は、潮位図に比べて+4cm~+23cmで推移しています。			
	※海水サンプルの送付時に採水時間の記入をお願いいたします。			
桑名	栄養塩量は、木曾岬と城南で少なくなっています。			
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で極端に少なくなっています。白子でやや少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は、十分量です。			
南勢	栄養塩量は、少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は、答志上手で極端に少なくなっています。その他で少なくなっています。			

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

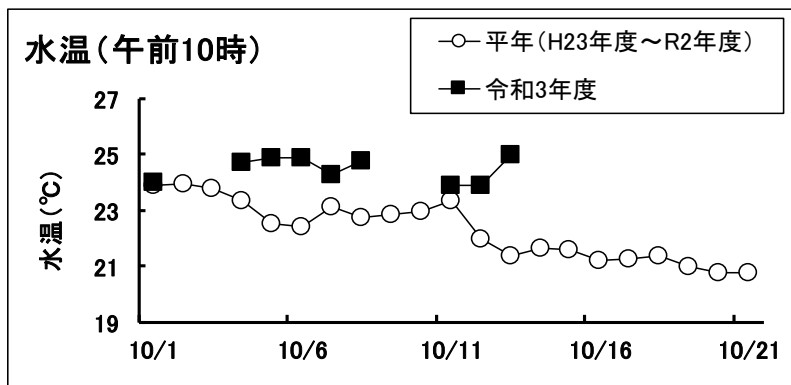
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

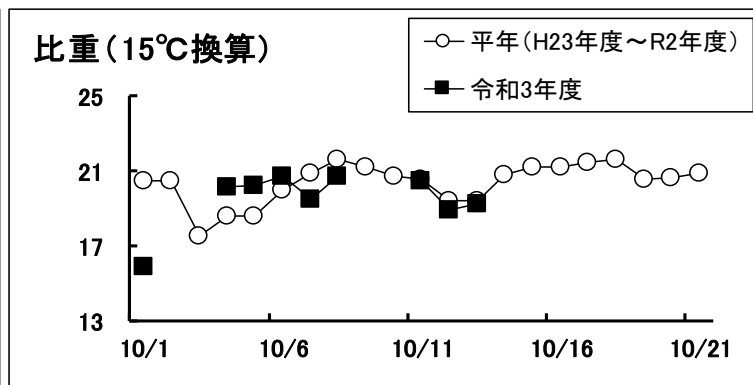


令和3年度 黒のり漁場調査(第2回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



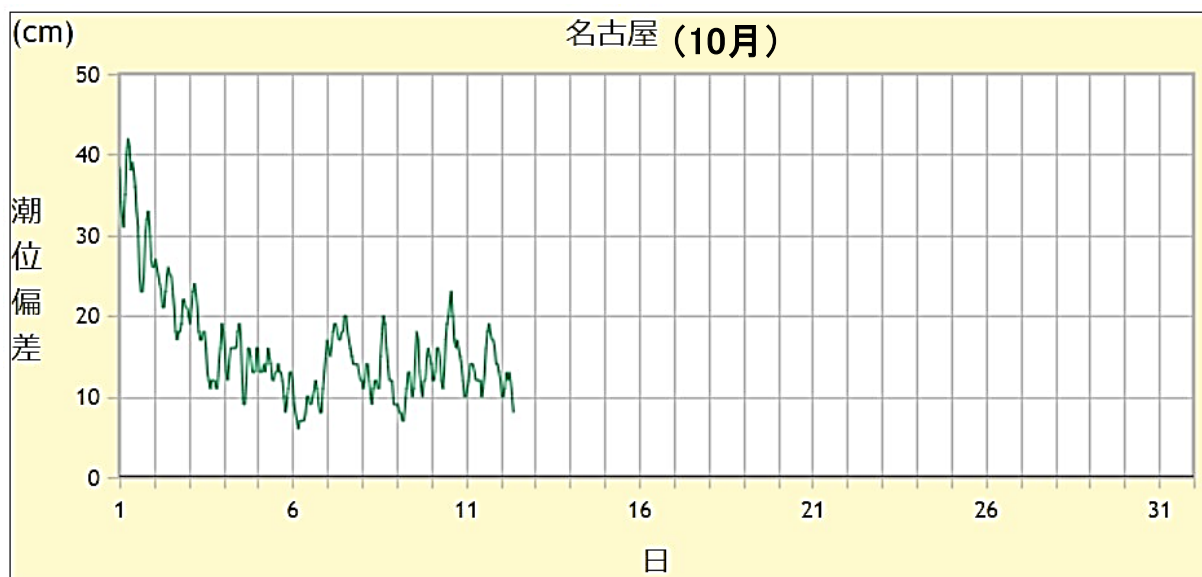
【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月12日	木曾岬	7,460
10月12日	伊曾島(新田)	2,810
10月11日	城南	5,520
10月12日	鈴鹿市	下箕田 5,730
—		浜田 —
10月13日		白子 1,870
10月12日	津市	2,280
10月11日	松阪 東黒部	4,870

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月12日	大淀	450
10月12日	今一色(台場)	230
10月12日	今一色(八幡)	750
10月12日	桃取	100
10月12日	大答志	270
10月12日	答志上手	480
10月11日	菅島	表 770
10月11日		裏 50
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。